

第2学年2組 算数科学習指導案

1 単元 九九のきまり（本時4／8）

2 本時の目標

答えが同じになるかけ算を見つける活動を通して、数を2数の積としてとらえることができる。（思考・判断・表現）

3 展開

段階	学習活動	教師の活動・支援
導入 (5)	1 九九の表を配付し、教科書の問題から本時の課題をつかむ。 ・答えが4になるかけ算は 1×4 、 2×2 、 4×1 です。	<ul style="list-style-type: none"> ・「九九の表から答えが4になるかけ算は何がありますか？」 ・活動の流れが分かるように、黒板に掲示した表に○を書き込む。
課題 (2)	2 本時の学習課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">九九の表から答えが同じになるかけ算を見つけて、そのひみつを考えよう。</div>	
展開 (33)	3 同じ答えが3つあるかけ算を探して緑色で○印をつけていく。(個人) ・答えが9になるのは3つあった。 ・16と36も見つけた。 4 見つけた式を共有し、気付いたことを話し合う。(チーム→全体) ・同じ数をかけてできたかけ算がある。 5 同じ答えが4つあるかけ算を探して黄色で○印をつけていく。(個人) 6 見つけた式を共有し、気づいたことを話し合う。(チーム→全体) ・かける数とかけられる数を入れ替えた式が2組あります。 7 教科書の練習問題に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・見つけたかけ算を書き込むためのワークシートを配付する。 ・見落としや重なりがあれば正しく記録を取れるようにする。 ・疑問を解決したり理解を深めたりするために、チームで話し合う時間をとる。 ・「集めたかけ算の仲間にはどんなきまりがありそうかな？」と発問する。 ・気付いたことを数名に発表させる。 ・表から、答えが3つある数と4つある数のきまりの違いが分かるかな？と発問する。 ・困っている児童には、九九の表の記録を見直させることで解法の確認をする。 ・次の授業へ意欲的につなげるために、チームで振り返りを共有させる。 ・本時の目標に迫る振り返りを書いた児童を意図的に指名する。
整理 (5)	8 本時の振り返りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">答えは同じでも、かけられる数とかける数の組み合わせが違うことが分かったよ。友達の説明できまりが分かったよ。</div>	

4 評価

答えが同じになるかけ算を見つけて、かける数とかけられる数の組のきまりに気付くことができたか。（活動3、4、5の様子から）